クラズ通信

麻生本校・円山校

クラズユニック小学部

令和４年５月号

2022.5.17発行

保護者の皆様へ　　副理事長･副校長　福島　拓

この「クラズ通信」を通じてクラズユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるよう願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導します。　ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

今回の内容は御覧の通り円山校、麻生校それぞれの指導方針、内容の特色について担当責任者からのメッセージを掲載致しました。

円山校・麻生本校指導方針と内容

円山校　　**担当　井尾　敦**

クラズユニックは、校訓「有志者事竟成」(しっかりとした志があれば必ず最後には成し遂げることができる)を意識し、大学受験を通じ、自身が描く将来像の実現、またその前段階の職業観を持った進路指導をしながらの「志」を育む指導を小中高と一貫して行っています。特に小学部においては、子どもたちが持つ様々な可能性に注視しつつ、取り組む姿勢を育成していく時期ととらえ指導しています。そのため学習に対する基本的な姿勢(学習の習慣と自立的な学習)を養うことが重要課題です。将来むかえる大学受験は職業観選択の進路となりますが、もちろんその前にある高校受験、中学受験も大切であり、成長育成の大切な関門と考えています。

＜指導内容＞

当校が四谷大塚の教材を使用しているのは、中学受験に特化するためではありません。

四谷大塚の教材は、小学生時代の比較的自由に使える時間の多い期間にしっかりとした考え方や学習習慣を根付かせて豊富な知識の広がりや、考える力が養成できる教材として使用しています。特に復習のメカニズムがきちんとされているスパイラル形式のテキストのつくりは、学力の定着をしやすいものとなっています。また視覚的効果としてフルカラーテキストというのは理科や社会では非常に学習しやすいものです。これらを一律ではなく、児童一人一人に合った使い方をしていることが円山校の特徴です。中学受験であれば、目標の学校に応じて週テスト･月例テスト･合不合判定テストを意識しつつ行います。

まずは全中学受験生の中で偏差値50のクリアが優先課題となります。北嶺･立命館 SP で全国 SS55 なので、この“SS50”超えというのは、道内で中学受験を目指す児童の大きな関門です。各学校、算国理社の配点が異なるので、それを加味しつつ、ボーダーを考慮し、各教科の目標点を設定し合格を目指します。また公立中学校進学であれば、少し時間軸を長くとり、テキスト6年上までの内容を6年生の1月までに終えていく流れを作り、中学準備講座に結びつけています。特に算数と国語に関しては徹底的に行います。この2科目を押さえておくと中学生になってから非常に学習に取り組みやすくなります。

以上のように児童の状況･目標に応じて、テキストの指導要領を決め、進めております。

＜裏面に続く＞

麻生本校　　**担当　黒川昴**

ゴールデンウィークも終わりここ札幌も良い季節を迎えて外に出て活動したくなるような気持ちの良い時節を迎えました。

本年は当校の校舎リニューアルなど例年になくイレギュラーな時期を過ごしておりますがここで改めて新年度の指導方針や指導内容についてお話しさせていただきたいと思います。

１．中学入試に向けた学習と麻生校の指導方針

中学入試に向けた学習は現状、極めて特殊であると言わざるを得ません。およそ通常の小学校で習う単元・解法・知識を完璧にしていても、中学入試では5～6割の正答率が良いところでしょう。上位校、上位クラスを目指すのであれば合格に十分だとは言えない数字です。つまり、中学受験において高得点を狙うということは、学校で習う学習内容とは別次元の、より難解な解法、より広く深い複雑な知識が必要になってくるのです。まずはこのことを念頭に置いて話を進めていく必要があります。

中学受験に向けた学習を進めるうえで大切になってくるのは、本人の意欲とご家庭のサポートです。まだ志望校について考えが及ぶ学年ではない生徒さんもいらっしゃるかとは思いますが、できるだけ早い段階で「この学校に行きたい」と本人が思ってくれることが望ましいと考えます。そのためにも、ご家庭では各学校の校風や教育理念、システムなどについて、当校だけでなく色々な媒体から情報を得ていただきたいと思いますし、なによりまずは気になる学校に本人と一緒に足を運んでみて下さい。目標を明確にすることが、中学受験において大切な「はじめの一歩」なのです。

当校では、中学受験に向けた学習、入試に向けたテクニックの指導だけでなく、なにより生徒やご家庭の指針を見つけるサポートに力を入れたいと考えています。北海道の中学入試は首都圏のものと比べるとおおらかかもしれませんが、それでも周りの友達と全く違った取り組み、膨大な量の演習、等等、黙々とこなさなくてはなりません。そのようなときに励みになるのは、やはり目標と希望です。ご要望がありましたらいつでも面談時間を設定させて頂きますので、お気軽にご連絡下さい。

２．指導内容と教材

引き続き四谷大塚クラスでは予習ナビテキストを中心に学習を進めてまいります。テキストが首都圏での受験を想定した高めの難易度なので、まずは学習習慣の確立を目指し、4年生までは“勉強嫌い”にならないように注意してあげてください。そのうえで、徐々に学習内容の定着を図っていきたいと考えています。また個別指導クラスでは個々人に応じたテキストを選定し進めさせていただきます。学習の理解や目標などに合わせて授業カリキュラムを考えておりますので疑問点などあればいつでもお気軽にお問い合わせ下さい。

5～6年生からは志望校に応じて要求される内容が異なってきます。場合によっては通常のテキスト授業の他に個別指導などの時間を設定して補強していく必要が出てくることもあるかとは思いますので、ご理解、ご協力をお願い致します。

末筆ですが、学習内容や使用教材、各種検定について、ご質問・ご要望などありましたらお気軽にお声掛けいただければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

麻生校：001-0037 札幌市北区北37条西3丁目3-15 ☎011-716-7162
円山校：064-0820 札幌市中央区大通西23丁目1-1 ☎011-613-7755

学校法人 クラズユニック

麻生本校　小中学部　　円山校　小学部

5月、6月予定の詳細はQRコードからホームページでご覧下さい。